

## 4月14日からの登校可否の判断基準について

### ● 生徒の皆さんへ ●

現在、沖縄県は4月1日(金)～4月28日(木)まで「感染再拡大防止と社会経済活動を

を継続するための対策期間」となっています。感染症登校前に下記の内容を必ず確認し、

登校できない場合は、必ず学校へ連絡してください!

#### 1. 県立学校の地域感染レベルは、レベル2ですが地域の感染状況を踏まえ、

南部農林高校は地域感染レベル3(2)同様の感染症対策を行います。

#### 2. ① 生徒本人が感染した場合 → 治癒するまで出席停止

#### ② 生徒本人が濃厚接触者の場合 → 出席停止(原則として7日間の自宅待機)

#### ③ 同居する家族または接触した人が感染した、または濃厚接触者の場合

→ 生徒が接触した人が感染している、または濃厚接触者特定された場合は、原則

としてPCR検査又は抗原検査結果が出る迄は、自宅にて、健康観察待機となり、

その期間は、出席停止。また保護者より「感染している可能性が高い」等の申し出が

あった場合は出席停止。

#### ④ 生徒本人に発熱等の風邪症状がある場合 → 出席停止

病院受診した場合 → 登校の可否を医師に確認する。

病院受診していない場合 → 解熱剤など症状を緩和する薬を使用せずに、

症状が消失してから72時間経過したら登校可能

なるべく病院へ電話相談・  
受診することを勧めています

#### ⑤ 生徒の同居される御家族の発熱等の風邪症状がある場合

→ 生徒本人も出席停止(家族の症状が快癒したら登校可能)

#### ⑥ 新型コロナワクチンを接種する場合 → 接種当日は公欠

新型コロナワクチン接種による副反応の症状がある場合 → 出席停止



# 【沖縄県対処方針について】（沖縄県より）

※生徒のみなさん、保護者のみなさま、ご理解とご協力をお願いします。

## 県民の皆様への要請

【法第24条第9項:協力要請】

### 基本的な感染防止対策に関する要請

- 人との距離の確保、マスクの正しい着用（不織布マスクの推奨）、小まめな手洗い・手指消毒、「密集・密接・密閉」の回避（ゼロ密を目指そう）、屋内・車内の十分な換気の徹底
- 毎日検温等の健康観察をし、少しでも症状がある場合、通勤、通学、外出等を控える。
- 体調不良時は、日中はクリニック等かかりつけ医を受診、発熱時は県コールセンター（098-866-2129）を利用ください。
- 家庭内感染が多いことから、家庭内においても室内を定期的に換気するとともにこまめに手洗いをし、子どもの感染防止策を徹底すること
- 高齢者や基礎疾患のある方と接する方は特に感染対策を徹底すること
- オミクロン株においても、3回目接種によりワクチンの効果が回復することが示されています。  
2回目接種完了後6か月経過後は、速やかに3回目接種をお願いします。
- 厚生労働省の専門家会議によると、ワクチン接種者は、入院を必要とする割合が未接種者より低くなっており「重症化予防」「発症予防」等の効果が期待されています。
- 1回目2回目接種も是非前向きに検討してください（特に高齢者、基礎疾患を有する方、肥満のある方）。
- 感染の広がりに不安のある方は、4月28日まで無料PCR等検査を延長しますので、受検を検討ください。
- ◆ ワクチン接種した方でも感染のリスクはあります。マスク着用・手洗い等の感染対策を続けてください。

※改めて、基本的な感染防止対策の徹底をお願いします。

## 県民の皆様への要請

【法第24条第9項:協力要請】

### 外出及び移動に関する要請

- 混雑した場所や感染リスクが高い場所への外出・移動を控えること
  - ・ 人との距離（マスク有りでも1m）が確保出来ない場所や換気が不十分な施設などは避ける
  - ・ できるだけ同居家族や普段行動を共にしている仲間と行動する
  - ・ 業種別ガイドラインを遵守していない等、感染防止対策が不十分な店舗や施設の利用は控える
- 県外との往来について、訪問先の感染状況を確認し慎重に検討すること  
訪問先では、不特定多数との会食等の感染リスクの高い行動は控えること
  - ・ 往来前には健康観察を行い来訪先の都道府県の注意事項に従うこと
  - ・ 出発前には、ワクチン接種の完了又はPCR等検査を受検し、帰沖後速やかにPCR等検査を受検してください。
- 離島への往来については、往来する離島の受入状況等について各離島市町村のHP等で確認すること  
・ 体調不良の際は中止または延期を検討すること。また ワクチン接種の完了または事前のPCR等検査を受検すること
- 模合、歓迎会等、飲食を伴う場合は、4人以下・3密を避け・2時間以内で開催すること
- 毎日検温等の健康観察をし、少しでも症状がある場合、通勤、通学、外出等を控えること

かんせんしょう よぼう かぜ きせつせい たいさく どうよう  
感染症の予防は、風邪や季節性インフルエンザ対策と同様に、

せき てあら ひとり ところ しだい  
咳エチケットや手洗いなど、一人ひとりの心がけ次第でかわってきます。

めんえきりょく たか せいかつしゅうかん みなお にちじょう  
免疫力を高めるための生活習慣の見直しなど、日常でできることから

よぼうたいさく おこな  
予防対策をしっかりと行っていきましょう！

